



芸南果樹研究同志会 総会を開催

芸南果樹研究同志会は7月11日、JA安芸津支店で第67回の総会を開催しました。生産者、広島県西部農業技術指導所、東広島市園芸センター、JA広島果実連(株)など30名が出席しました。ミカンとビワの品評会の結果を報告し、令和7年度活動計画など2議案を可決しました。

入賞おめでとうございます

果実品評会入賞者

(開催日:令和7年1月20日)

ミカンの部	入賞者氏名	支部名	品種名
最優秀賞	江村 拓也	風 早	青 島
優 秀 賞	谷口 富次	大 芝	大津四号
一 等 賞	山平 忍	赤 崎	大津四号
二 等 賞	古本 幸江	大 芝	寿 太 郎
三 等 賞	下本 友一	大 芝	青 島
	甲斐 直樹	赤 崎	青 島
	中村 繁俊	大 芝	大津四号

(開催日:令和7年6月20日)

ビワの部	入賞者氏名	支部名	品種名
最優秀賞	谷口 富次	大 芝	福 原
優 秀 賞	渡辺 行峯	風 早	田 中
一 等 賞	金本 作枝	大 芝	田 中
二 等 賞	江村 拓也	風 早	福 原
三 等 賞	山中 斉昭	風 早	田 中



▲甲斐会長挨拶



令和7年度総会盛大に開催!

JAひろしま芸南農産物直売所出荷協議会は、7月30日に安芸津生涯学習センターで令和7年度の総会を開きました。会員やJAの職員ら委任状を含め約190人が出席し、令和6年度事業報告、令和7年度事業計画等が協議、承認されました。

役員改選が行なわれ、川尻町の前田耕壮さんが会長に就任しました。前田会長は、「芸南地域は温暖な気候に恵まれ、色んな作物が栽培できる。会員を誘導して直売所の品ぞろえを充実させ、生産者と消費者が「ワインウィン」の関係になるよう尽力する」と力を込めました。前会長の松浦明教さん、長い間ありがとうございました。



▲議事を進行する松浦前会長



▲就任あいさつをする前田新会長



水稲

9月

病害虫防除と刈取時期について

カメムシ類・ウンカ類対策

- ①カメムシ類は収穫期近くまで加害します。穂そろい期を目安に防除し、その後も発見した場合は追加防除をしましょう。
- ②ウンカ類は収穫時期に発生が多くなり、坪枯れの原因になるので、圃場の見廻りをして早めに防除しましょう。

(農薬の使用例)

〈粉剤〉

- ・スタークル粉剤10a当り3kg(収穫7日前まで、使用回数3回以内)
- ・トレボン粉剤10a当り3〜4kg(収穫7日前まで、使用回数3回以内)

〈液剤〉

- ・スタークル顆粒水溶剤(2,000倍液)10a当り散布液量60〜150ℓ(収穫7日前まで、使用回数3回以内)

〈粒剤〉

- ・スタークル粒剤10a当り3kg(収穫

7日前まで、使用回数3回以内)

〈豆粒剤〉

- ・スタークル豆つぶ10a当り250〜500g(収穫7日前まで、使用回数3回以内)

刈取までの作業と管理の目安

- ①落水時期：出穂後25〜30日頃が目安となります。早く落水しすぎると粒張が悪くなるので注意しましょう。
- ②刈取時期：バインダーでは穂軸の先が1/3程度黄色くなった時が基準になります。また、コンバインではそれより3〜5日程度遅らせて刈取をしましょう。

ただし、圃場の観察を行なって全体の半分しか熟していないなどの場合は、さらに遅らせて刈取作業に入りましょう。

なお、ヒノヒカリは刈取が遅れると茶米が発生するので、刈取が遅れないように気をつけましょう。
籾水分が高い時(水分計で測定不能な場合)は送風乾燥と適正な乾燥温度で仕上げましょう。

水稲 問 安浦店

TEL 0823-84-2049

担当 桑原 伸明

野菜

9月

馬鈴しょ

植え付けと病害虫防除と管理について

①そうか病の対策

種子消毒として、アタッキン水和剤(40倍液)に10秒浸漬しましょう。
または、ソイルサブリエクス(5倍液)を種芋にコーティングし、

日陰で2〜3日乾かして定植しましょう。

植え付け前の圃場の準備には、予防としてフロンサイド粉剤10a当り30〜40kgを施用しましょう。

②種芋の管理

種芋を切断する刃物を消毒するためにケミクロンG(10倍液)を使用しますが、熱湯による刃物の殺菌も可能です。(沸騰したお湯に刃物を4〜5秒つけ、種芋を10個ほど切断したら、再度お湯につけましょう)。
植え付け時にはアブラムシ防除のため、アドマイヤー粒剤を10a当り4kg(使用回数1回)植え溝に施用しましょう。

植え付けは昼間の暑い時間帯を避け、猛暑が続く場合は気温に注意して植え付けましょう。

③元肥の施用

馬鈴しょ有機特号・グリーンドクター12号のどちらかを10a当り110kg、または馬鈴化成888を10a当り130kg施用しましょう。

④病害虫防除例

発芽揃期：初期防除として

(殺菌) シマンダイセン水和剤500倍液(収穫7日前まで、使用回数10回以内)

(殺虫) モスピラン顆粒水溶剤(劇)2,000倍液(収穫7日前まで、使用回数3回以内)を散布します。

初期防除から2週間前後を目安に
(殺菌) プロポーズ顆粒水和剤1,000倍液(収穫7日前まで、使用回数5回以内)

(殺虫) ジェイエース水溶剤1,000倍液(収穫30日前まで、使用回数2回以内)を散布しましょう。
(ヨトウムシ多発時) ディアナSC

3,000倍液(収穫前日まで、使用回数2回以内)を散布しましょう。

⑤中耕・土寄せ作業

初期生育を促進するために、発芽揃期に追肥として、馬鈴化成S30、または馬鈴化成888、またはグリーンドクター12号を10a当り60kg施用し中耕しましょう。その後の土寄せは露出を少なくし、肥大を促進するため重要な作業です。着蕾期までには必ず行ないましょう。

たまねぎ

①極端な早まきはトウ立ちの原因となるため播種時期を必ず守りましょう。

②早生種は9月7〜10日頃、中〜晩生種は9月20〜25日頃播種します。

③播種前日に苗床を十分かん水し、種子には苗立枯病予防として、オーソサイド水和剤80を種子に粉衣(まぶす)しましょう。播種は条間6cm程度の条播き、またはばら播きとし、厚播きにならないようにしましょう。軽く覆土、鎮圧し、かん水した後、発芽まで不織布などで乾燥防止対策をしましょう。

④圃場の準備として、コガネムシ類・タネバエ対策

(殺虫) タイアジノン粒剤5を1a当り400〜600g(播種時または定植時、使用回数2回以内)を土壌混和しましょう。

その他野菜

ニンジン・ダイコンなどの根菜類をはじめ、冬の作型が中心となるハクサイなどは、9月を中心に品種ごとに種まき時期が限定されています。まき遅

れ、作型違いなどは生育不良の原因となるので種子袋などの暦をよく読み、適期を守って播種しましょう。

〈生産工程管理日誌は必ず提出しましょう〉
生産工程管理日誌は次期作の栽培計画に利用でき、事故から生産者・消費者を守る大事な記録です。農薬の使用には細心の注意を払い、正確な記入・提出をお願いします。

野菜問 営農経済課
TEL 0846-4513360
担当 久保勝義

果樹 10月

かんきつ

地温が低くなり施用した肥料を樹体が吸えなくなる前に、早目に肥料を施用しましょう。特に今年豊作・不作を問わず、来年の樹勢回復のためにしっかりと肥料を施用しましょう。

1 仕上げ摘果と樹上選果の徹底

○極早生は、小玉果・軸太腰高で糖度の低い果実（裾なり・内なり）・傷果・日焼け果・小玉果・サビダニ被害果等の摘果により、収穫時には全てが成品となるよう、徹底的に摘果しましょう。

○早生温州についても収穫1カ月前には、仕上げ摘果を実施し、続いて樹上選果を行ないましょう。

○普通温州は本格的な仕上げ摘果に入り、小玉果・軸太腰高で糖度の低い果実（裾なり・内なり）等を徹底して摘果しましょう。

2 枝つり・枝支えの徹底

大津四号・青島温州は裾成りの中玉果に光が当たるよう、重なり枝を吊り上げ、紅の濃い成品に仕上げましょう。

3 浮皮防止対策（樹勢の良い樹）

着色開始期にフィガロン乳剤3、000倍液（収穫14日前まで）とカルビタP770倍液を混用散布しましょう。

※樹勢維持のため、フィガロン乳剤の年間使用回数は、2回まで！

4 収穫前の防除対策

○アザミウマ類の防除

着色の早い品種・園地では、アザミウマ類による吸汁被害が出やすいため、防除を徹底しましょう。果実と果実・果実と枝葉の重なっている場所で被害が出やすく、リング状に白変し、その後褐変したりします。発生が多い場合は、コテツフロアブル（劇）6,000倍液（収穫前日まで、使用回数2回以内）を散布しましょう。

○腐敗防止剤の散布

早生温州・いしじ・普通温州…ベンレート水和剤4,000倍液（収穫前日まで、使用回数4回以内）ベルクトフロアブル2,000倍液（収穫前日まで、使用回数3回以内）品質向上対策として、カルビタP770倍液を混用散布しましょう。

5 秋肥の施用

※ベンレート水和剤とベルクトフロアブルは散布後丸1日間収穫ができません。
秋肥は来春の発芽に大きく影響します。施肥量が少なくならないよう、確実に

に施用しましょう。

極早生…10月上旬～下旬
早生温州…10月下旬
普通温州…11月上旬に基準量を施肥しましょう。

※詳しくは、柑橘栽培管理指針の秋肥の項をご参照ください。

びわ

園地の土壌管理（中耕・除草）と併せて、秋肥・花肥を今月中に施用しましょう。

秋肥…「ひろしまフルーツ元氣86」6（6袋/10a）

花肥…「プロウ」2（2袋/10a）

いちじく

引き続き、腐敗果実の混入防止を徹底し出荷を行ないましょう。

農薬使用の注意点

- ・使用者自身の安全のため、農薬の製品ラベルに従った保護具を着用しましょう。
- ・環境への安全のため、周辺住民や農家に配慮し掲示版などで農薬の使用を事前に伝え、農薬が飛散してかからないように注意しましょう。
- ・作物の残留農薬が問題となっていないが、農薬の製品ラベルに従い、決められた作物種、使用量、使用時期、使用回数などを確実に守れば基準値を超えることはありません。

果樹問 安芸津アグリセンター
担当 J A広島果実連（株）
TEL 0846-4510488
駐在技術員 栗木 富生

9月の苗販売情報

JA安芸津アグリセンターでは、直売所などJA出荷者の支援として、128穴セルトレイでの野菜苗の生産・供給を行なっています。数に限りがありますので、お早目にお問合せ頂きぜひご利用ください。

今月の供給品目

品目名	品種名	販売予定	収穫予定
キャベツ	彩音など	9月中旬～	12月下旬～
ハクサイ	お黄にいり・晴黄・無双など	9月中旬～	12月下旬～
ブロッコリー	ハイツ・エンデバーなど	9月中旬～	11月下旬～
カリフラワー	白・オレンジ・紫種	9月中旬～	11月下旬～

※在庫・価格等詳細については随時お問合せください。
※特注品についても相談の上、対応致します。



128穴セルトレイ



（商品例）
ブロッコリー苗

自然に恵まれ「人と人との豊かな生活」がそこにある

あなたとわたしの
ふれあい市



JAひろしま ふれあい市安芸津店

東広島市安芸津町風早647番地 8

ふれあい市は、『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』『地域の活性化』を基本目標とし、地産地消に取り組んでいます。



9月の
おすすめ

日中はまだまだ暑いですが、吹く風に秋の気配を感じられるようになりましたね。「秋」といえば…やっぱり食欲の秋ですね！
ふれあい市には秋の野菜やくだものが並んでいます。
ぜひ、ふれあい市へお越しください。



日の浦のさといも
(9月中・下旬頃から)



シャインマスカット
ピオーネほか



いちじく



ハウスレモン



くり

出荷会員募集中

自慢の農産物を出荷してみませんか？
興味のある方は下記の連絡先までお問い合わせください。

☎0846-46-1166

ふれあい市安芸津店 担当：松本まで

※写真はイメージです。

Information お知らせ

安芸津支店の外壁塗装について

いつも安芸津支店をご利用いただき、誠にありがとうございます。
安芸津支店の外壁工事を9月から12月にかけて行なうにあたり、足場の設置を行ないます。
臨時休業等はありませんので、引き続きご利用ください。



臨時休業のお知らせ

仮決算にかかる棚卸のため、購買事業を行なう次の店舗を休業させていただきます。

9月30日(火)

安芸津アグリセンター・安浦店・川尻店

ふれあい市は通常通り営業いたします。

ご不便をおかけしますがご理解・ご協力をお願いいたします。